



～ 5 日（火）校内 TV 放送による全校朝会（校長講話）～

## “縁の下の力持ち” ～創立 110 周年記念の取り組みに学ぶ～

創立 110 周年記念式を通して、さらには記念の取り組みや日常活動を通して、様々な事を学びました。たくさんの学びの中から、“縁の下の力持ち”について取り上げ、講話をいたしました。

学校の誕生日に当たり、各学年や全体で様々な取り組みをしてきたことは、既にご紹介してきました。その中においても、“縁の下の力持ち”の支えがあって実を結ぶことができたことがたくさんあります。存蹟展示一つをとっても、見学できた背景には 6 年たいよう学年の力があって、私たちの宝物である「存蹟」がアリーナに掲示されました。存蹟館の整理や清掃始め、後片付けも 6 年生最高学年が頑張ってくれました。日常では、はがれている掲示物をそっと直してくれる中学年のお友達がいましたし、玄関に落ちているごみをそっと拾って捨ててくれた下学年のお友達もいました。6 月には、大手町のごみ集積場で善行をした 4 年生のいちょうの子も紹介しました。

自分の見えないところで支えてくれている“縁の下の力持ち”の存在に気づくとともに、感謝の気持ちを忘れないで成長できることを願いますし、“縁の下の力持ち”としての大切さやその尊さをも学んでほしいと思っています。

また、記念事業のために協賛金を出資してくださった皆様、協賛金のお願いや集金の労をいとわず奔走<sup>ほんそう</sup>してくださった矢野実行委員長様始め、実行委員の皆様、この場をお借りいたしまして、心から感謝申し上げますと共に、厚く御礼申し上げます。本校を支えていただいておりますこと、本当に有り難うございます。今後、様々な記念事業を展開して参りますが、全校朝会では次の 2 つを紹介したところです。

### ◇大型アクアリウム（水槽）の設置

いちょう児童会における主体的な取り組みを期待すると共に、動植物との共生、いのちのつながり（循環）を意識し、SDG s に取り組むシンボルにしたい。

### ◇大型インフォメーションデジタルボード（大型モニター）の設置

昇降口にあるホワイトボード掲示板を、動画やデジタルメッセージの発信が可能な大型モニターに刷新し、ICT を駆使した日常の情報発信に役立てたい。